

## サケ稚魚放流情報 No.2



令和2年2月26日  
岩手県水産技術センター  
漁業資源部  
TEL: 0193-26-7915  
FAX: 0193-26-7920

湾内の表面水温は平年より1～2℃程度高めとなっています。  
動物プランクトン沈殿量は、県南部で極めて少なくなっています。  
水温が高めに推移する年は、プランクトンが少なめに推移する傾向にあることから、十分に成長した稚魚を放流できるよう、密度管理に気をつけて飼育して下さい。

### 1 表面水温 (°C)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(2/19, 20)	7.6	8.1	8.3	8.6	8.5
平年*	6.6	6.4	6.4	6.9	7.1
前年同期	6.9	3.8	5.4	4.0	5.9

各湾の表面水温は、平年より1～2℃程度高め、前年より1～5℃高めとなっております。

### 2 動物プランクトン沈殿量 (ノルパックネット鉛直20m曳き、ml/m<sup>3</sup>)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(2/19, 20)	0.30	0.30	0.07	0.07	0.03
平年*	0.23	0.20	0.21	0.32	0.48
前年同期	0.12	0.15	0.13	0.21	0.65

宮古湾と山田湾では平年と比べてやや多いですが、唐丹湾以南では極めて少なくなっています。

### 3 その他

- (1) 北上丸による沿岸海洋観測・動物プランクトン発生状況調査によるものです。
- (2) いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の定地水温情報・衛星画像や、当センター発行の海況情報等も参考にしてください。

\*平年は過去15～17年間の同期の平均値。

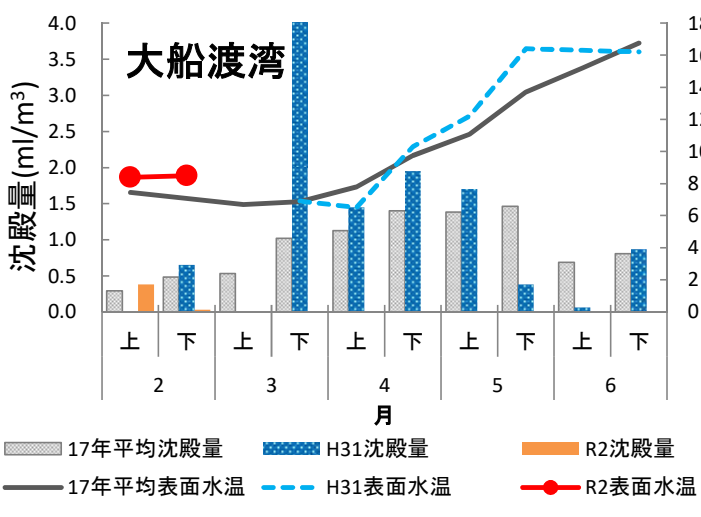
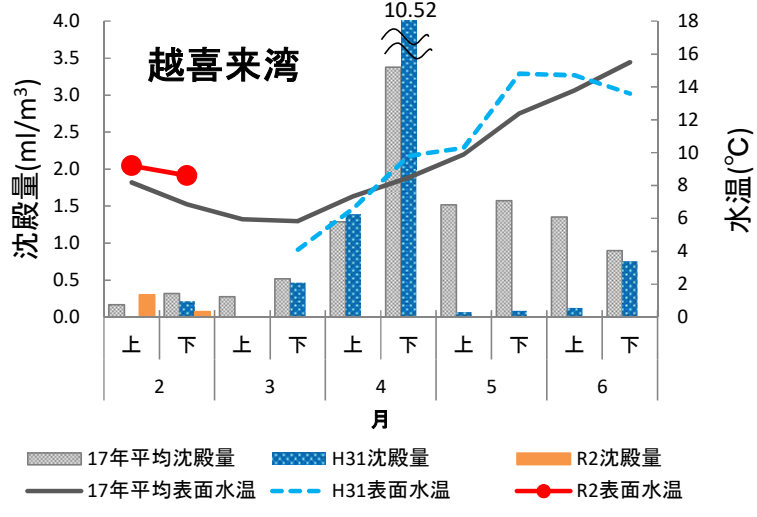
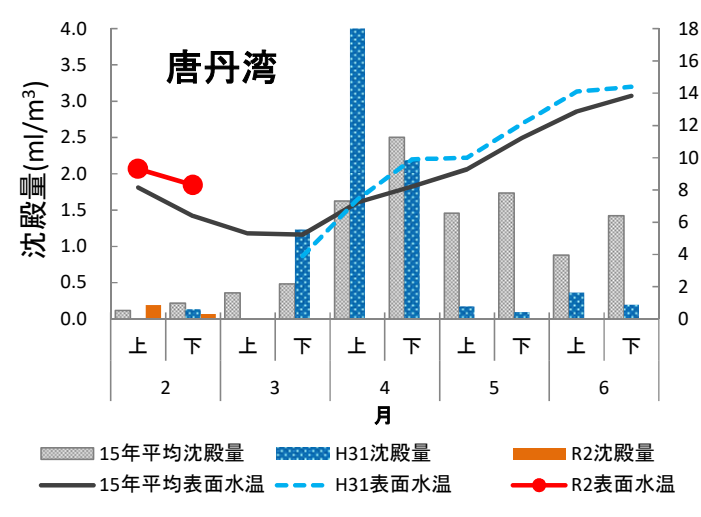
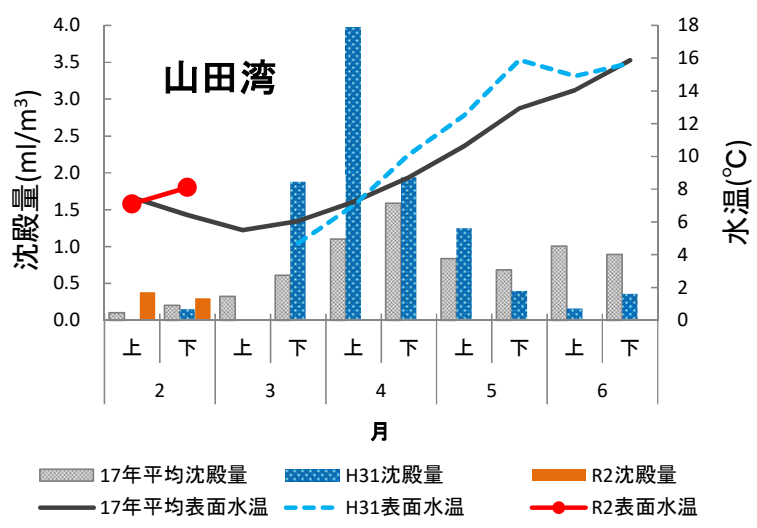
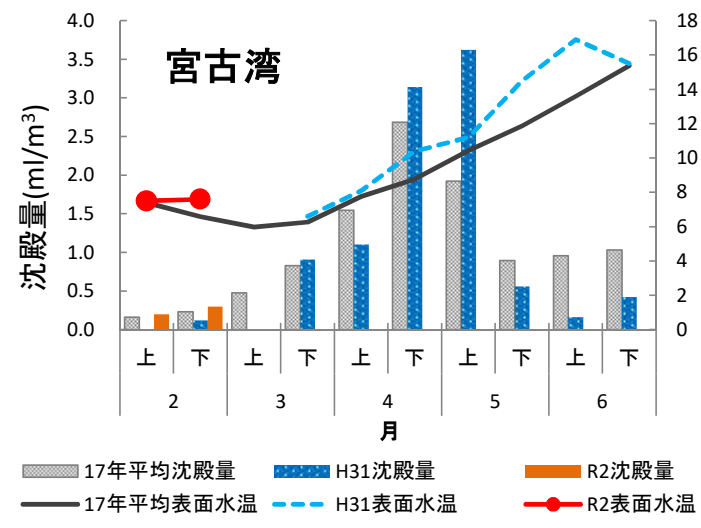


図1 5湾における動物プランクトン沈殿量，表面水温の季節変化